

平成27年7月8日(水)
石川県教育委員会事務局文化財課
埋蔵文化財センター駐在
担当者 山川(やまかわ)
内線 6540
直通 229-4477

第17回いしかわの発掘展について

石川県教育委員会では、第17回いしかわの発掘展を下記のとおり開催します。

記

- 1 テーマ 第17回いしかわの発掘展「水の道 陸の道」
- 2 内容 北陸新幹線の開業で人と物の新たな動きが生まれています。移動や物の運搬は、古くは海・潟・川を利用した水上交通や、陸づたいに行き来するため整備された古代北陸道などに見られる陸上交通によって行われてきました。古代の津(港)や古代道の痕跡、そこにかかわる人々の様子、出土した船の部材、行き交ったものなどを紹介し、人やものの往來の歴史を感じてもらう展示です。
- 3 期間 平成27年7月17日(金)～9月6日(日)会期中無休
開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)
- 4 会場 石川県埋蔵文化財センター 本館1階 研修室及びホール
(金沢市中戸町18番地1)
- 5 入館料 無料
- 6 主な展示品 別紙のとおり
- 7 展示解説 (1) 報道機関向け 日時：平成27年7月17日(金)10時～11時
(2) 一般向け 日時：平成27年8月2日(日)・8月16日(日)
14時～15時
*解説は石川県埋蔵文化財センター職員が行います。事前申込不要、場所は展示会場となります。
- 8 主催 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター
- 9 問い合わせ先 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当
電話：076-229-4477
- 10 その他 いしかわの発掘展は、埋蔵文化財に対する関心を高め、理解を深めていただく機会として、発掘調査の成果などからテーマを選んで、夏季に開催する企画展です。

水の道 陸の道

撮影：杉本 清
提供：津幡町教育委員会



古代北陸道
(津幡町 加茂遺跡)



心葉形金具
(津幡町 加茂遺跡)



縦板[船の部材]
(小松市 千代・能美遺跡)



和同開珎 銀銭
(津幡町 加茂遺跡)

平成27年7月17日(金)～9月6日(日)

入館無料
期間中無休

石川県埋蔵文化財センター

お問い合わせ 〒920-1336 金沢市中戸町18-1
(公財)石川県埋蔵文化財センター
☎076-229-4477

開館時間 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

交通案内 北鉄バス 末停留所下車
徒歩15分

主催 石川県教育委員会／公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター

展示解説

- 8月2日(日)
8月16日(日)
- 14:00～1時間程度

「まいぶん・バックヤードツアー」
(8/17～28の平日開催)でも
展示解説を予定しています。



北陸新幹線の開業で人との新たな動きが生まれています。移動やものの運搬は、古くは海・瀉・川を利用した水上交通や、陸づたいに行き来するために整備された古代北陸道などにみられる陸上交通などで行われてきました。古代の津（港）や古代道の痕跡、そこにかかわる人々の様子、行き交ったものなどから、人やものの往来の歴史を探ります。

撮影：杉本 清
提供：津幡町教育委員会

主な展示品

● 資料名	● 遺跡名	● 所在地	● 時代
ナイフ形石器	宮竹うっしょやまA遺跡	能美市	旧石器時代
かい 權	三引遺跡	七尾市	縄文時代
せきすい 石錘（九州型）	福井ナカミチ遺跡	志賀町	弥生時代
たていた 豎板（船の部材）	千代・能美遺跡	小松市	古墳時代
墨書土器「津司」	うねだ じちゅう 畝田・寺中遺跡	金沢市	古代
もくすい 木錘	畝田・寺中遺跡	金沢市	古代
墨書土器「英太」	加茂遺跡	津幡町	古代
しんようがたかなく 心葉形金具	加茂遺跡	津幡町	古代
えんめんけん 円面硯	しのはら 篠原遺跡	加賀市	古代
くつわ 轡（馬具）	道村B遺跡	白山市	古代
ひぜん じき 肥前磁器・皿	大川遺跡	小松市	近世
とびん 汽車土瓶	梅田B遺跡	金沢市	近代



墨書土器「津司」
(金沢市畝田・寺中遺跡)



轡（馬具）
(白山市道村B遺跡)